

お買い上げいただきありがとうございます。ご使用の前にこの説明書と「プラグインユニット付ブレーカ取扱説明書」をよくお読みの上、正しくお使いください。この説明書は、必ず保管してください。

安全上のご注意

安全にお使いいただくための注意事項を説明しています。必ずお守りください。
なお、有資格者以外の電気工事は法律で禁止されています。



軽傷または中程度の傷害を招くおそれがある危険な状況および物的損害の発生するおそれがある場合を示します。

お守りいただく内容を次の図記号で区分しています。



注意する



してはいけない



必ず守る

■保管上のご注意



高温、多湿、塵埃、直射日光、腐食性ガスなどの雰囲気中で長時間保管しないでください。筐体が劣化し破損するおそれがあります。



梱包状態で保管してください。発熱・火災のおそれがあります。

■施工上のご注意



修理、分解および改造は行わないでください。火災、感電および故障のおそれがあります。



ブレーカとi plugを取り付ける際、下記の表に従って適正締付トルクで締め付けてください。火災のおそれがあります。

適正締付トルク一覧表

ブレーカ	端子ねじ	M5	締付トルク N・m
		M6	3.0 ~ 3.5
		M8 (150AF 以下)	4.0 ~ 5.0
		M8 (225AF 以上)	6.0 ~ 7.5
	取付ねじ	M4 (250AF 以下)	8.0 ~ 13.0
		M6 (400AF)	1.3 ~ 2.5
	端子カバー取付ねじ	M3	4.0 ~ 5.0
			0.8 ~ 1.2



DC(直流)には使用しないでください。対応しておりません。故障や動作しないおそれがあります。

■使用上のご注意



i plug接触子からリングバネが外れていないか確認してください。発熱・火災のおそれがあります。

■適用機種

シリーズ	極数	フレーム (AF)	i plug		適用機種	
			PL タイプ	PH タイプ	サーキットブレーカ	漏電ブレーカ
協約形	2P	50	NA9062CPL	NA9062CPH	NE52C	GE52C
			NA9062CXPL	NA9062CXPH	NE52CX, NE52CHX	GE52CX
		60	NA9062CPL	NA9062CPH	NE62C	GE62C
			NA9062CXPL	NA9062CXPH	NE62CX	GE62CX
	3P	100	NA9102CPL	NA9102CPH	NE102CA, NE102CX	GE102CA, GE102CX
		50	NA9063CPL	NA9063CPH	NE53C, NE53M	GE53C
			NA9063CXPL	NA9063CXPH	NE53CX, NE53CHX	GE53CX
		60	NA9063CPL	NA9063CPH	NE63C	GE63C
			NA9063CXPL	NA9063CXPH	NE63CX	GE63CX
		100	NA9103CPL	NA9103CPH	NE103CA, NE103CX	GE103CA, GE103CX
経済形	2P	50	NA9062APL	NA9062APH	NE52A	—
		60	—	—	NE62A	—
		100	NA9102APL	NA9102APH	NE102A	—
	3P	50	NA9063APL	NA9063APH	NE53A	GE53A
		60	—	—	NE63A	GE63A
		100	NA9153APL	NA9153APH	NE103A	GE103A
		150	—	—	NE153A	GE153A
		225	NA9253PL	NA9253PH	NE223	GE223
		250	—	—	NE253	GE253
		400	—	NA9403PH	NE403A	GE403A

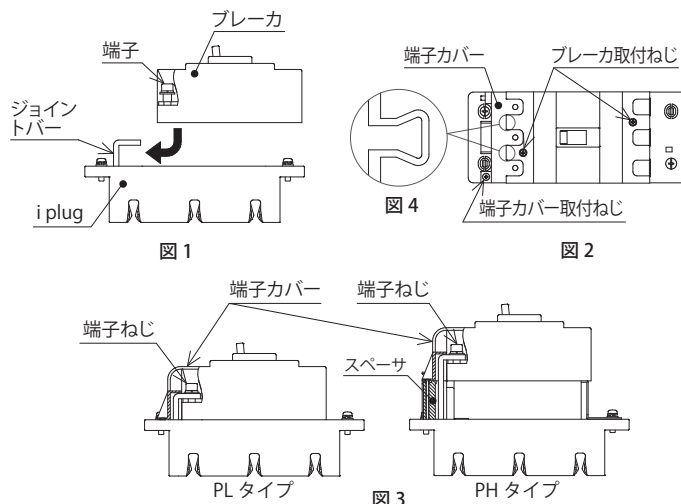
(ご注意)

- ・ブレーカを搭載した i plug には、取付板からパネルまでの高さが 81mm の PL タイプと 125mm の PH タイプの 2 種類あります。
- ・NE123CX, GE123CX は i plug PL タイプ、PH タイプの取り付けはできません。

■ブレーカ取付方法

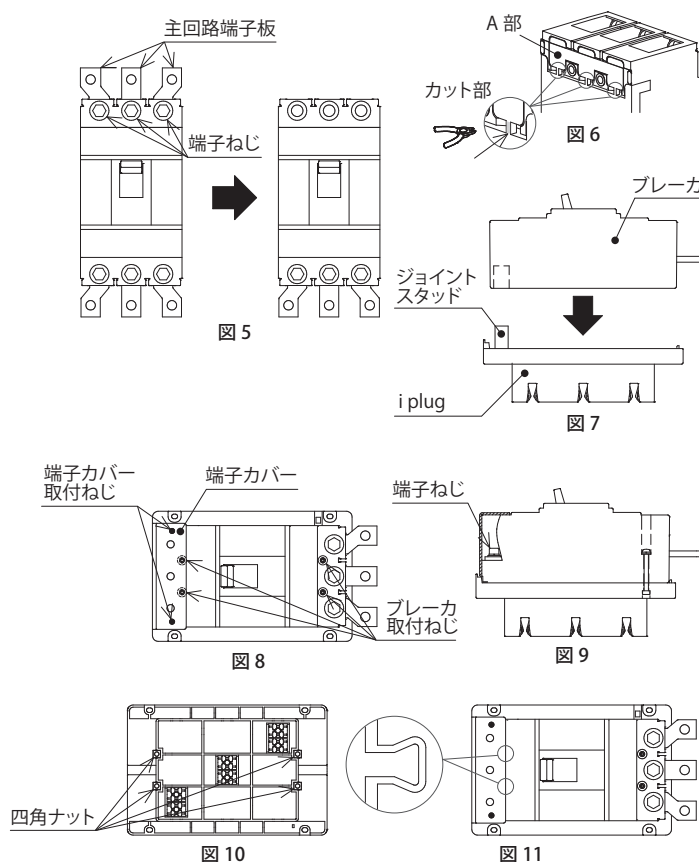
●250AF 以下

- ①ブレーカの端子を i plug のジョイントバーに差し込みます。(図 1)
- ②ブレーカ取付ねじ (2 か所) を適正締付トルク一覧表 (P.1) の値で締め付けてください。(図 2)
- ③ブレーカの端子ねじを適正締付トルク一覧表 (P.1) の値で締め付けてください。(図 3)
- ④同梱の端子カバーおよびスペーサ (PH タイプのみ) を取り付けください。取り付けの際、端子カバーのリップをブレーカの溝に確実に挿入してください。(図 4)
- ⑤適正締付トルク一覧表 (P.1) の値で端子カバー取付ねじを締め付けてください。(図 2)



●400AF

- ①ブレーカの端子ねじと主回路端子板をソケットレンチを使用して取り外します。取り外した端子ねじおよび主回路端子板は、プラグインユニットの場合は不要です。(図 5)
- ②ブレーカ裏面のカット部 (3 か所) をニッパーなどで切断し、ブレーカ本体から A 部を切り離してください。内部より取り出した六角ナットは、プラグインユニットの場合は不要です。(図 6)
- ③ i plug のジョイントスタッドにブレーカ (六角ナットを取り出した部分) を差し込むように取り付けしてください。(図 7)
- ④ブレーカ取付ねじ (なべ小ねじ M6×60、小型丸座金、ばね座金) と四角ナットを適正締付トルク一覧表 (P.1) の値で 4 か所締め付けてください。(図 8・10)
- ⑤ 3 セムス六角穴付ボルト M8×20 をブレーカの端子ねじとして使用し、適正締付トルク一覧表 (P.1) の値で締め付けてください。(図 9)
- ⑥同梱の端子カバーを取り付けてください。取り付けの際、端子カバーのリップをブレーカの溝に確実に挿入してください。(図 11)
- ⑦適正締付トルク一覧表 (P.1) の値で端子カバー取付ねじ (2 か所) を締め付けてください。(図 8)



付属品

取扱説明書(本紙) 1部
プラグインユニット付ブレーカ取扱説明書 1部

施工業者名

TEL

施工年月日

年 月 日

お問い合わせ先

ご不明な点がございましたら弊社お客様相談センターにお問い合わせください。

TEL (0561) 64-0152

〈受付時間〉9:00～12:00、13:00～17:00(土・日・祝日は休み)

- ・お客様からご提供いただいた個人情報は、商品の修理やご相談への対応、および情報の提供に利用いたします。
- ・利用目的の範囲内で、グループ各社と共同で利用させていただく場合があります。
- ・個人情報はあらかじめ本人の同意を得ないで、第三者に提供することはいたしません。

本製品の故障や瑕疵により、当社の予見の有無を問わず生じた二次損害について、当社は一切の責任を負いかねます。仕様など、お断りなしに変更することがありますのでご了承ください。

2024年12月
B599000921

NITTO KOGYO

©NITTO KOGYO CORPORATION

日東工業株式会社

〒480-1189 愛知県長久手市蟹原 2201 番地